

国立大学法人鹿児島大学建設工事等入札監視委員会 議事要旨

開催日及び場所	令和4年12月7日(水) 鹿児島大学 事務局4階 特別会議室	
委員	委員長 芝 浩二郎(独立行政法人国立高等専門学校機構 鹿児島工業高等専門学校 名誉教授) 委員 川崎 孝雄(川崎公認会計士事務所) 委員 笹川 理子(弁護士法人笹川法律事務所)	
審議対象機関	国立大学法人鹿児島大学、国立大学法人鹿屋体育大学	
審議対象期間	令和3年10月～令和4年9月	
抽出案件(合計)	4件	(備考) 今回の審議対象期間における、再苦情の申立てはなし。
工事(小計)	4件	令和4年11月の入札監視委員会定例会議(予備会議)にて委員より抽出された案件について個別審議を行った。 その際、説明資料に基づき各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。
一般競争(政府調達協定対象工事)	0件	
一般競争(政府調達協定対象工事を除く)	4件	
公募型指名及び競争	0件	
通常指名競争	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務	0件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 または勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
【鹿児島大学】	
1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について	
・特になし	
2. 指名停止等苦情に関する報告	
・特になし	
3. 予備会議において抽出された建設工事及び設計・コンサルティング業務の審議について (1)鹿児島大学(十町)研究棟・宿泊施設浴室等改修機械設備その他工事 (一般競争入札:最低価格落札方式)	
・発注時期が遅くなった理由に学内部局からの突発的な依頼だったためとある。工事計画は前年度のうちに立てるのではないか。	・通常であれば前年度末までに工事計画を立て発注することになる。本件はその工事計画外の案件であり、今年度になって計画が確定したものである。
(2)鹿児島大学(桜ヶ丘)ライフライン再生(共同溝改修)機械設備工事 (一般競争入札:総合評価落札方式(実績評価型))	
<p>・工事内容に共同溝内の不要配管撤去とある。撤去理由を教えてください。</p> <p>・特殊な工事という表現がある。どのような点が特殊なのか説明してほしい。</p> <p>・採用している総合評価落札方式の評価項目にある工事成績はどのように評価しているのか。</p> <p>・落札者と最も高い価格で入札した業者との間で入札価格に大きな乖離がある。どのような理由によるものか。</p> <p>・現場説明は実施していないのか。</p>	<p>・桜ヶ丘キャンパスでは過去に地区冷暖房を使用し、省エネの観点から建物毎の冷暖房に変更したため、不要となった配管を撤去するものである。</p> <p>・通常使用される配管より大きいサイズである350mmの大口径配管の撤去及び共同溝内の架台更新という大学では施工実績が少ない工事であったため特殊と表現した。</p> <p>・令和2年度以降に完了した工事の工事成績をもとに評価している。工事成績の点数は、発注機関が工事完了時に受注者へ提出する工事成績評定通知書という正式文書を確認し評価している。</p> <p>・落札者は、本学での工事实績が多く大学構内を熟知しており、工事の段取りが想定しやすいため、必要経費等の価格を抑えることができたのではと推測している。</p> <p>・実施していない。</p>

意見・質問	回答
<p>(3)鹿児島大学(吉野2)地震火山観測棟非常用発電設備改修工事 (一般競争入札:総合評価落札方式(実績評価型))</p>	
<p>・査定率とはどのようなものか。</p> <p>・競争参加資格において、二級上位まで加えている。何か基準に基づいて判断しているのか。</p>	<p>・査定率とは、予定価格作成にあたり徴収した専門業者の見積価格に対して適正な価格に調整するための係数である。</p> <p>・参加者が少ないと見込まれる場合及び工事規模や内容によって判断している。近年は参加者を増やすため最大まで拡大して設定するケースが多い。</p>
<p>【鹿屋体育大学】</p>	
<p>1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について</p>	
<p>・特になし</p>	
<p>2. 指名停止等苦情に関する報告</p>	
<p>・特になし</p>	
<p>3. 予備会議において抽出された建設工事及び設計・コンサルティング業務の審議について (1)鹿屋体育大学(白水・高須)井戸洗浄工事 (一般競争入札:最低価格落札方式)</p>	
<p>・参加申請を見送った理由に、受注状況が変化し技術者の配置が困難となったためとある。受注状況の変化とはどのような内容か説明してほしい。</p> <p>・新型コロナウイルスの影響で公共工事の件数は減少していると思われる。鹿屋市の業者への影響はあるのか。</p> <p>・特殊な工事なのか。</p> <p>・改善策として、参加資格を持った業者に対しメールや電話にて入札参加を呼びかける等を実施するとあるが、これよりも更に進んだ改善策はあるのか。</p>	<p>・同時期に別の機関の入札に参加しており、本学の入札より先に落札が決定し、別の機関の工事に技術者を配置する必要が生じたためである。</p> <p>・多少の影響はあると思われる。</p> <p>・そのとおりである。さく井の工事に関して鹿屋市には施工業者がおらず、近隣では鹿児島市に数社しかいない。</p> <p>・今回の工事は、特殊な工事のため、参加資格を持った業者に対しメールや電話にて入札参加を呼びかける等としているが、他の一般的な工事については、なるべく発注時期を前倒したり、計画的に発注している等改善を進めているところである。</p>